

# 世代管理なし バックアップ・一方向同期(ミラーリング)・双方向同期

A、Bはフォルダ、a、b・・・はファイルを表します。

## ＜ジョブ実行前の状態＞

	Aフォルダ	Bフォルダ	説明
	a*	a	・A内のaが更新されている。
	b	b*	・B内のbが更新されている。
	c*	c**	・A内とB内のcがそれぞれ更新されている。 (B内のcの方が、より新しい。)
	d		・A内にdが作成されている。 (またはB内にあったdが削除されている。)
		e	・B内にeが作成されている。 (またはA内にあったeが削除されている。)

## ＜ジョブ実行後の状態＞

ジョブの種類	A(コピー元) B(コピー先)		説明
バックアップ	<div><div>a*</div><div>b</div><div>c*</div><div>d</div></div> <div><div>上書き</div><div>上書き</div><div>上書き</div><div>コピー</div></div> <div><div>a*</div><div>b</div><div>c*</div><div>d</div><div>e</div></div>	<ul style="list-style-type: none"><li>・コピー先の古いファイルは上書きされる(a)。</li><li>・<b>コピー先の方が新しくても上書きされ、コピー先での更新内容は失われる(b*、c**)</b>。 ※注</li><li>・コピー元にしかないファイルはコピーされる(d)。</li><li>・コピー先にしかないファイルはそのまま残る(e)。</li></ul>	
一方向同期 (ミラーリング)	<div><div>a*</div><div>b</div><div>c*</div><div>d</div></div> <div><div>上書き</div><div>上書き</div><div>上書き</div><div>コピー</div><div>削除</div></div> <div><div>a*</div><div>b</div><div>c*</div><div>d</div><div>e</div></div>	<ul style="list-style-type: none"><li>・a～dの処理は、「バックアップ」と同じ。</li><li>・<b>コピー先の方が新しくても上書きされ、コピー先での更新内容は失われる(b*、c**)</b>。 ※注</li><li>・「バックアップ」と違い、コピー先にしかないファイルは削除される(e)。<b>eがB内で作成されたファイルであった場合、その作業内容は失われる。</b></li><li>・Aの内容とBの内容は同じになる。</li></ul>	
	A(コピー元) B(コピー先)	A(コピー先) B(コピー元)	説明
双方向同期	<div><div>a*</div><div>b</div><div>c*</div><div>d</div></div> <div><div>上書き</div><div></div><div></div><div>コピー</div></div> <div><div>a*</div><div>b*</div><div>c**</div><div>d</div><div>e</div></div>	<div><div>a*</div><div>b*</div><div>c**</div><div>d</div><div>e</div></div> <div><div></div><div>上書き</div><div>上書き</div><div></div><div>コピー</div></div> <div><div>a*</div><div>b*</div><div>c**</div><div>d</div><div>e</div></div>	<ul style="list-style-type: none"><li>・上とのは違、コピー先は新しい方が上書きされ、古い方が削除される。処理が行われる。</li><li>・A、Bの両方で更新されたファイルは、更新された内容がコピー元の古い内容に置き換えられる(c*)。</li><li>・Aの内容とBの内容は揃う。</li></ul>

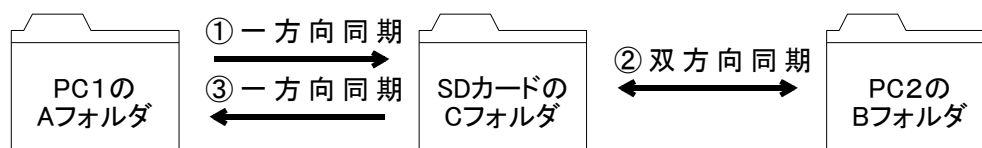


バックアップと一方向同期(ミラーリング)では、コピー先で作業をしないこと、  
双方向同期では、ジョブ実行前にA・Bの双方で作業をしないことが大切です。

※注 オプション設定時、またはプレビュー時にこうしたファイルを上書き対象から外すことは可能です。

## 応用例

PC1のAフォルダとPC2のBフォルダを、SDカードのCフォルダを介して双方向同期



## 作成したジョブ(世代管理なし・常駐監視なし)の実行方法

「バックアップ・同期ツール」を起動して実行する以外に、「バックアップ・同期ツール」を起動することなく、次の3つの方法で直接実行できます。

- ① マウスジェスチャーに割り当て
- ② 「マウスのその他の拡張機能」でマウスの動作に割り当て
- ③ 「キーボードの高度な機能制御」でキーやショートカットキーに割り当て

- ① 操作パネル上の「マウスジェスチャー」の設定ボタンを押し、右クリックメニューを使って設定を割り当ててください。
- ② 操作パネル上の「マウスやキーボードの機能拡張と制御」ボタンを押し、「マウスのその他の拡張機能」タブで、お好みのマウスの動作に設定を割り当てることができます。
- ③ 操作パネル上の「マウスやキーボードの機能拡張と制御」ボタンを押し、「キーボードの高度な機能制御」タブで、お好みのキーやショートカットキーに設定を割り当てることができます。